

住江織物株式会社

Suminoe Textile Co., Ltd.

証券コード：3501

Suminoe Report



第128期 中間報告書

2016年6月1日▶2016年11月30日

Contents

1	ごあいさつ
1~4	事業の概況
5~6	連結財務諸表
7~8	トピックス
9~10	企業データ
10	株式関連情報



ごあいさつ

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社におきましては、米国子会社Suminoe Textile of America Corporation (以下、STA) に端を発した会計処理問題により、株主のみなさまをはじめとする関係者のみなさまに、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしました。深くお詫び申しあげます。

今後は、再発防止策の基本方針に基づき、着実に対策を実施してまいりますので、何卒、格別のご理解を賜りますようお願い申しあげます。

このたび当社第128期上半期(2016年6月1日から2016年11月30日まで)の決算を終えましたので、ここに事業の概況をご報告申しあげます。

2017年2月

取締役会長兼社長 吉川一三



事業の概況

■ 業績のご報告

当第2四半期におけるわが国経済は、円高進行と消費の低迷から企業業績が伸び悩み、海外でも英国のEU離脱問題や原油価格の低迷が影響し、不透明な状況が続きました。しかしながら、2016年11月の米国大統領選挙後は、トランプ政権の経済政策による景気の上向きが期待され、金融市場が活況となりました。

このようななか、売上は当第2四半期連結累計期間において為替が円高進行したため減収となり、利益面では、STAの会計処理問題の再発防止に向けた対策費用

および生産性の改善費用、本社ビル耐震工事に伴う事務所の移転費用や物流センターの移設費用が発生したことに加え、持分法による投資利益や不動産賃貸料の減少等があったため、減益となりました。

当第2四半期における連結業績は、売上高473億3千4百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益8千万円(同93.7%減)、経常利益1億9千6百万円(同87.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2千3百万円(同96.9%減)となりました。

■ 事業セグメントの概況

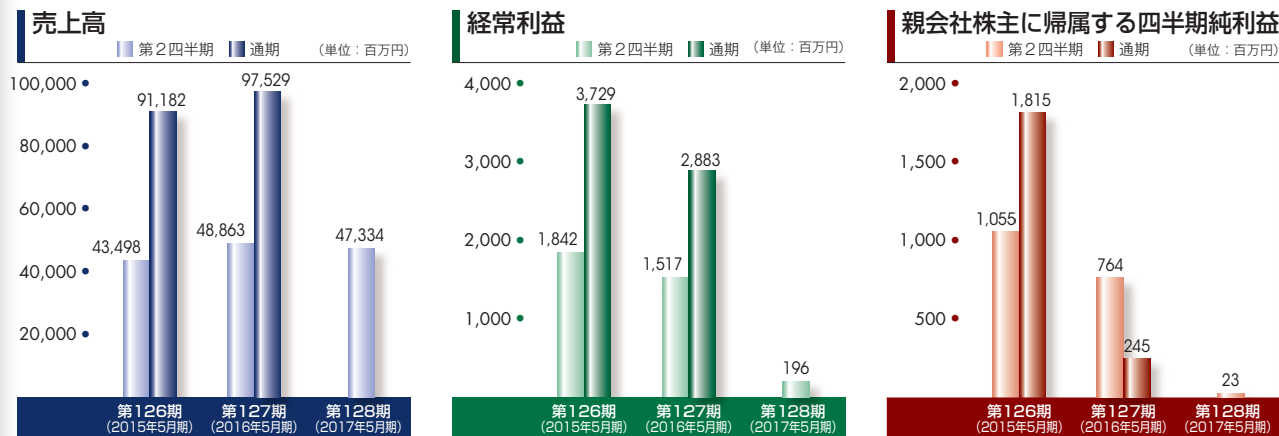
● インテリア事業

オフィスビルや商業施設、ホテル向けの業務用カーペットは、堅実に物件を受注したものの大型案件が少なく、売上は前年同期を下回りました。水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」は海外輸出が堅調に推移しております。一般家庭向けカーペット、ラグ・マットは、個人消費に足踏みがみられ、温暖だった気候の影響もあり、売上は前年同期を下回りました。カーテンでは、「U Life®（ユーライフ）Vol.8」や「Face」が好調を維

持し、7月には「mode S®（モードエス）Vol.8」を新たに発売したものの、売上は前年同期を下回りました。壁紙では、「ルノンホーム」、量産タイプの「ルノン・マークⅡ」がともに苦戦し、売上は前年同期を下回りました。

以上の結果、インテリア事業では、売上高170億8千6百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益2億6千3百万円（同7.6%減）となりました。

業績の推移（連結）



■ 過年度決算訂正について
本報告書に記載の業績情報はすべて過年度決算訂正が反映されております。

■ 企業結合に係る暫定的な会計処理の確定
第127期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、第127期第2四半期の数値は、暫定的な会計処理の確定の内容が反映されております。

● 自動車・車両内装事業

自動車関連では、売上は、海外事業での新規車種の受注が好調に推移したこと、新規商材と新規部位の受注拡大が進みましたが、全体では円高進行が影響し、前年同期を下回りました。営業利益は、STAの事業の安定化と収支の改善を進める一方、タイとインドでの売上拡大と原価低減が奏功し、メキシコでは、ニードルパンチカーペットの製造ラインが本格稼働したこと等から、前年同期を上回りました。

車両関連では、鉄道向けは、新規大型案件がなかったものの、新車の継続案件と公営・民鉄のリニューアル改造工事が好調に推移し、売上を伸ばしました。バス向けは、新車製造が好調を維持しており、オプション仕様による高付加価値商材の需要拡大と消耗部材の受注拡大により、売上、営業利益ともに大きく伸ばしました。また、航空機向けシート地の受注も好調に推移しており、車両関連全体では、売上、営業利益ともに前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、自動車・車両内装事業では、売上高272億5千6百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益15億1千万円（同12.7%増）となりました。

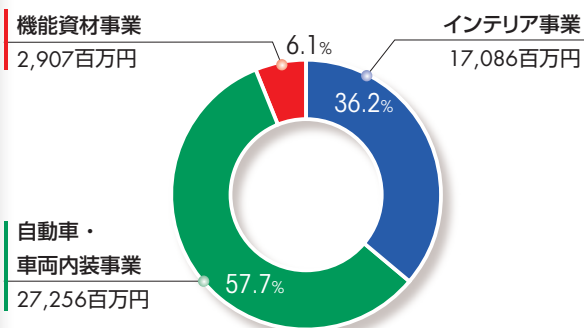
● 機能資材事業

ホットカーペットは前年同期を上回る受注となり、浴室向け床材も好調に推移したため、ともに増収増益となりました。消臭・フィルター関連は、空気清浄機やその他の暖房機向けフィルターが振るわず、減収減益となりました。太陽光電池向け事業は、

受注先の減産を受け、減収減益となりました。

以上の結果、機能資材事業では、売上高29億7百万円（前年同期比12.5%減）、営業利益1億5千6百万円（同25.4%減）となりました。

事業セグメント売上高



■ 配当について

株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施いたします。この基本方針のもと、中間配当、期末配当をともに3円50銭とさせていただき、1株当たり7円の年間配当を予定しております。

■ 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題

当期は次の10年、50年へ向けた新しい第一歩を踏み出すため、初心に返って内部統制を強化し、再発防止策の徹底と事業の成長の両輪を同時進行してまいります。

○再発防止策の徹底について

何事も報告・連絡・相談を徹底し、先送りしない風通しの良い組織を作ることを再発防止策の基礎と据え、企業風土改革へ向け双方向コミュニケーションを図ってまいります。

①	ガバナンスに対するリテラシー不足を改善し、マネジメント力の強化を図るための教育・研修を実施します。
②	現況、変化点等を「見える化」するためのIT投資を行い、共有化・分析のための研修を実施します。
③	業績管理体制の見直しを進めるため、組織変更、業務分担変更を行います。
④	子会社管理体制については、システム投資を含め統括的管理体制の再構築を進めます。
⑤	ロードマップに沿って再発防止策の実施を徹底し、グループ全社に浸透させます。
⑥	内部通報制度の周知徹底と信頼性・有効性を高めます。

○事業の成長について

引き続き、「海外事業の更なる強化」と「オンリーワン商品の積極的な展開」を進めてまいります。

①	海外事業の強化では、取扱商品の拡充とそれらの供給体制の強化を図り、市場シェアナンバーワンのビジネスモデルを目指します。
②	常に戦える強い原価作りを進め、世界に通用する商品づくりを目指します。そのためには品質管理の徹底が必須と考えます。
③	国内マーケットは人口減もあり、規模の拡大は従来と同じことだけをしていては望めません。市場の中でオンリーワン商品を積極的に展開し、独自技術を活かせる強い分野での補強を徹底し、他社との差別化を図ります。

社会が必要とする価値のある会社となるべく努力し、成長への健全な事業活動を行い、新たな歴史への一歩を進めてまいります。

■ 2017年5月期見通しについて

当期における業績は概ね計画どおりに推移しており、2016年10月28日に発表しました通期の業績予想に変更はありません。なお、2017年5月期の計画は、売上高954億円、営業利益15億4千万円、経常利益17億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益7億4千万円としております。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (2016年11月30日現在)	前 期 (2016年5月31日現在)	科 目	当第2四半期 (2016年11月30日現在)	前 期 (2016年5月31日現在)
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	48,158	49,809	流動負債	35,068	35,961
現金及び預金	5,111	7,930	支払手形及び買掛金	18,227	18,209
受取手形及び売掛金	23,559	22,768	短期借入金	12,481	13,128
有価証券	—	295	その他	4,360	4,622
たな卸資産	15,623	15,443	固定負債	13,911	13,738
その他	3,893	3,413	社債	500	—
貸倒引当金	△29	△42	長期借入金	3,253	3,830
固定資産	37,600	37,068	再評価に係る繰延税金負債	3,761	3,761
有形固定資産	26,522	26,286	退職給付に係る負債	3,953	3,904
建物及び構築物	3,429	3,644	その他	2,443	2,242
機械装置及び運搬具	3,419	3,986	負債合計	48,980	49,700
土地	17,247	17,277	【純資産の部】		
その他	2,426	1,378	株主資本	22,373	22,614
無形固定資産	1,034	1,179	資本金	9,554	9,554
投資その他の資産	10,043	9,602	資本剰余金	2,652	2,652
投資有価証券	8,678	8,228	利益剰余金	10,527	10,768
その他	1,512	1,521	自己株式	△360	△360
貸倒引当金	△147	△147	その他の包括利益累計額	10,571	10,701
資産合計	85,758	86,878	その他有価証券評価差額金	2,775	2,450
			繰延ヘッジ損益	68	5
			土地再評価差額金	7,797	7,797
			為替換算調整勘定	109	645
			退職給付に係る調整累計額	△179	△196
			非支配株主持分	3,833	3,861
			純資産合計	36,778	37,178
			負債・純資産合計	85,758	86,878

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

COMMENTS

■ 資産の部

資産の部につきましては、前期末に比べ11億1千9百万円減少し、857億5千8百万円となりました。

流動資産は主に現金及び預金が減少したことにより、同16億5千1百万円の減少となりました。

固定資産は主に投資有価証券が時価評価によって増加したことにより、同5億3千2百万円の増加となりました。

■ 負債の部・純資産の部

負債の部につきましては、主に長期借入金が増加したことにより、前期末に比べ7億1千9百万円減少し、489億8千万円となりました。

純資産の部につきましては、主に為替換算調整勘定が増加したことにより、前期末に比べ3億9千9百万円減少し、367億7千8百万円となりました。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (2016年6月1日から 2016年11月30日まで)	前第2四半期 (2015年6月1日から 2015年11月30日まで)
売上高	47,334	48,863
売上原価	37,795	39,466
売上総利益	9,539	9,396
販売費及び一般管理費	9,458	8,106
営業利益	80	1,290
営業外収益	318	497
受取利息及び配当金	116	121
持分法による投資利益	54	129
不動産賃貸料	42	117
その他	105	129
営業外費用	203	270
支払利息	113	106
不動産賃貸費用	14	20
その他	75	143
経常利益	196	1,517
特別利益	212	4
特別損失	126	101
税金等調整前四半期純利益	282	1,420
法人税、住民税及び事業税	205	575
法人税等調整額	△224	△116
四半期純利益	300	961
非支配株主に帰属する四半期純利益	277	196
親会社株主に帰属する四半期純利益	23	764

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

COMMENTS

■ 四半期連結損益計算書

売上高につきましては、各事業において減収となり、前期比15億2千8百万円減少の473億3千4百万円となりました。

営業利益は同12億9百万円減少し8千万円、経常利益は同13億2千1百万円減少し1億9千6百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、同7億4千1百万円減少し2千3百万円となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (2016年6月1日から 2016年11月30日まで)	前第2四半期 (2015年6月1日から 2015年11月30日まで)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,202	△1,221
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△538	△2,810
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△969	238
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△108	64
V. 現金及び現金同等物の増減額	△2,819	△3,728
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	7,810	9,543
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	4,991	5,814

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

COMMENTS

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益2億8千2百万円、減価償却費7億7千2百万円、仕入債務の増加額5億4百万円等に対し、売上債権の増加額13億4千3百万円、たな卸資産の増加額7億2千5百万円、法人税等の支払額8億2千6百万円等により、12億2百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還による収入12億9千7百万円等に対し、有価証券の取得による支出10億円、有形固定資産の取得による支出10億4千2百万円等により、5億3千8百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加額5億5千6百万円、社債の発行による収入4億8千3百万円等に対し、長期借入金の返済による支出11億4千8百万円、リース債務の返済による支出4億9百万円、配当金の支払額2億6千3百万円等により、9億6千9百万円の支出となりました。

日産「ノート」に当社内装材が採用

当社の内装材が、日産のコンパクトカー「ノート」の幅広い部位で採用されました。メダリストグレードのシートにファブリックと合成皮革が採用され、XグレードとSグレードにはファブリックが採用されました。また、全グレードの背裏材とオプションマットにも採用されました。2016年11月にフルモデルチェンジした日産「ノート」は、次世代のエコカーとして、販売拡大が期待される車種です。



JR西日本 大阪環状線「323系」に当社内装材が採用

JR西日本 大阪環状線に2016年12月24日、「大阪環状線改造プロジェクト」の重点施策の一つである新型車両の「323系」が投入されました。「安全性の向上」、「快適な車内空間の実現」、「安定した運転の確保」、「人にやさしい列車」を重視した車両を実現しました。座席シートには当社の「モケット」とクッション材の「スミキューブ」が採用され、新たに設けられた「立席スペース」の腰当も当社製です。



「Disney HOME SERIES」を発売

2016年11月1日発売のディズニー ホーム シリーズは、大人のための洗練されたファブリックコレクションです。「アリス」ALICE in WONDERLANDシリーズが新たに登場し、より上品なテイストの商品が加わりました。ミッキー&ミニーのスタンダードコレクション、ウィニーザブーシリーズにもお部屋に馴染む多彩なバリエーションを揃えた充実のシリーズです。同年10月に開催されたインテリア総合見本市「JAPANTEX 2016」でも出品・展示しご好評をいただきました。



山善 ホットカーペット本体にトリプルフレッシュ®が採用

2016年度モデルより山善の「空気をキレイにするホットカーペット」シリーズとしてトリプルフレッシュ®の消臭加工を本体表面に施したホットカーペットが採用されました。同商品は「普及タイプ」、省エネの機能を持った「新マイコンタイプ」、厚手不織布の「ふわふわタイプ」の3種類です。お部屋では様々なニオイが漂っており、ニオイに敏感な日本人にぴったりの商品です。



企業データ

■ 会社の概要 (2016年11月30日現在)

本 社

大阪市中央区南船場3-11-20

大 阪 支 店

大阪市中央区南船場3-11-20

東 京 支 店

東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル

奈良事業所

奈良県生駒郡安堵町大字窪田634-1

滋賀事業所

滋賀県甲賀市甲賀町神保53-5

大阪事業所

大阪府松原市大堀1-5-8

京都美術工芸所

京都市上京区新町通今出川上る元新在家町167-2

合資会社創立 1913年12月25日

株式会社設立 1930年12月26日

資 本 金 9,554,173,950円

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

従 業 員 数 242名 (連結 2,792名)

■ 主要な事業内容

<インテリア事業>…カーペット、カーテン、壁紙、
各種床材 等

<自動車・車両内装事業>…自動車・バス・鉄道車両・航空機等の
内装材

<機能資材事業>…ホットカーペット、消臭関連資材 等

本社ビル耐震工事中のため、下記仮事務所に移転しております。

大阪市中央区本町4-2-5 本町セントラルビル
※詳しくは当社ホームページをご覧ください。

■ 主要なグループ企業 (2016年11月30日現在)

○ 国 内

株式会社スミノエ

インテリア製品の企画・販売

ルノン株式会社

壁紙を中心としたインテリア製品の
企画・販売

住江物流株式会社

インテリア製品の保管・加工

スミノエ テイジン テクノ
株式会社

自動車用内装材の製造・販売

住江テクノ株式会社

カーペットの製造・加工
スミトロン糸の製造、不織布の加工

○ 海 外

Suminoe Textile of
America Corporation

米国
自動車用内装材の製造・販売

Bondtex, Inc.

米国
自動車用内装材の製造・販売

Suminoe Textile de Mexico,
S.A. de C.V.

メキシコ
自動車用内装材の製造・販売

住江互太(広州)汽車
繊維製品有限公司

中国
自動車用内装材の製造・販売

蘇州住江小出汽車用品
有限公司

中国
自動車用内装用品の開発・製造

住江織物商貿(上海)
有限公司

中国
自動車・車両用内装材および部品の企
画開発・製造管理・卸売業・輸出業務

蘇州住江織物有限公司

中国
ホットカーペットの製造

T.C.H.Suminoe Co., Ltd.

タイ
自動車用内装材の製造・販売

PT.Suminoe Surya
Techno

インドネシア
自動車用内装用品の製造・販売

PT.Sinar Suminoe
Indonesia

インドネシア
自動車用内装材の開発・販売

Suminoe Teijin Techno
Krishna India Private Limited

インド
自動車用内装材の製造・販売

株式関連情報

役員 (2016年12月20日現在)

取締役および監査役

〔代表取締役〕	会長兼社長	吉川一三	川原義明
〔代表取締役〕	○専務取締役	谷谷飯	田村善均
〔代表取締役〕	○専務取締役	飯田三	村善英
	○取締役	三小瀧	井善邦
	○取締役	小沢	井邦彦
	○取締役	沢増	井克之
	社外取締役	増清	山水春生
	社外取締役	清巽	水春誠
	常勤監査役	巽世	一秀直
	社外監査役	世山	下恭史
	社外監査役	山	下恭史

執行役員

執行役員	永田鉄平	田辺敏朗	山崎裕二
執行役員	渡丸山	山崎裕二	村栄一郎
執行役員	丸山	山崎裕二	村栄一郎
執行役員	松岩	山崎裕二	村栄一郎
執行役員	岩木	山崎裕二	村栄一郎
執行役員	木新	山崎裕二	村栄一郎
執行役員	新松	山崎裕二	村栄一郎
執行役員	松駒	山崎裕二	村栄一郎
執行役員	駒	山崎裕二	村栄一郎

○の取締役は上席執行役員を兼務いたします。

株式の状況 (2016年11月30日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	76,821,626株
株主数	5,649名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社高島屋	9,249	12.26
日本生命保険相互会社	5,018	6.65
丸紅株式会社	3,665	4.86
野村信託銀行株式会社 (信託口 2052197)	3,500	4.64
株式会社みずほ銀行	2,345	3.11
トヨタ自動車株式会社	2,240	2.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	1,788	2.37
住江織物共栄会	1,765	2.34
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,742	2.31
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,610	2.13

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は自己株式 (1,379,884株) を控除して計算しております。

▽本報告書、株式に関するお問い合わせ先

住江織物株式会社 本社総務部

TEL:06-6251-6801 FAX:06-6251-0862

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで	公告方法	電子公告 (当社ホームページ http://suminoe.jp/ir/ に掲載) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
定時株主総会	毎年8月	単元株式数	1,000株
基準日			
定時株主総会	毎年5月31日		
期末配当金	毎年5月31日		
中間配当金	毎年11月30日		
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部		

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできません。 みずほ証券株式会社 本店および全国各支店 フナネットブース (みずほ銀行内の店舗)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできません。 株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買増・買取以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

株式事務に関するご案内

1. 単元未満株式の買増・買取制度のご案内

当社では、単元株式（1,000株）に不足する株式を買い増し、単元株式としていただくことができる「単元未満株式買増制度」のほか、単元株式（1,000株）に満たない株式の買取を行う「単元未満株式買取制度」を導入しておりますのでご活用ください。
お手続きにつきましては、上記のお問い合わせ先フリーダイヤルにお申し出ください。



2. 特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開きいただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。



※インキは環境負荷の小さな植物油インキを使用しています。